

きたのと(北野病院と)つながる情報誌

kitanoto:

vol.04
2025.05.01



検査の舞台裏

ACCESS

JR・地下鉄でお越しの方

- 地下鉄谷町線「中崎町駅」1号出口より徒歩4分
- 地下鉄堺筋線「扇町駅」2-A号出口より徒歩5分
- JR大阪環状線「天満駅」より徒歩8分

梅田周辺から徒歩でお越しの方

- 「HEP FIVE(赤い観覧車のところ)」付近から徒歩10分
- 「ホワイトいうめだ」から徒歩11分
※「泉の広場」のM-10出口から地上へ出ます。

「駅から北野病院までの道順(動画)」は公式YouTubeチャンネルでチェック!



寄附者一覧 (2024年12月~2025年3月)

- [法人] ナカジマ鋼管株式会社 医療法人昭洋会中村診療所 医療法人福田クリニック 大東洋 匿名:6社 様
 [個人] 西川達雄様 藤田功様 松本明様 発剛士様 中村千代子様 畑中佳壽子様 茨木雄治様 明石富三様 坂本栄二様
 畑中利久様 小林禮子様 鹿野浩一様 南川順様 中村昭子様 鶴田一寿様 岩村宣亜様 門田孝三様 安藤善人様
 芳崎榮治様 吉川眞之様 矢野政利様・矢野たか子様 小池由久様 (故)松政操様 尾川文彦様 藤尾正治様
 金丸博子様 喜多村鈴枝様 山崎敬右様 福田浩二様 井上慶三様 北野雅司様 西田朝充様 匿名:17名様

当院では医学の進歩を通して一層の公益増進と活力ある社会の実現に寄与するため、医学研究資金のご寄附をお願いしております。金額の多寡にかかわらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくはHPで



Follow us!

各種SNSにて北野病院からののお知らせを配信しています。お気軽にフォロー・ご登録ください。

X (旧Twitter)
@kitano_koho



LINE
@kitano-hp



YouTube
@KitanoPR



Instagram
@kitanohp



きたのと(北野病院と)つながる情報誌

kitanoto:

第4号 2025年5月1日発行

患者さんや、ご家族、まだ当院を受診したことのない方...etc.

医療や病院についてみなさんが知りたい情報を集め、たくさんの"共感"や"一体感"を生み出すことで、多くの人々に"安心"を提供したい。情報誌「kitanoto: (きたのと)」は、北野病院と人々をつなげ、"to: すべてのみなさん"へ届けたい! という思いをこめて作っています。

公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院

〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20

[TEL]06-6312-1221(代表) [WEB]www.kitano-hp.or.jp

[初診外来受付時間]8:45~11:30 [休診日]土曜、日曜、祝日、年末年始

※診療科によって異なる場合がありますので、ホームページの外来受診のご案内をご確認ください。

公益財団法人田附興風会
医学研究所北野病院



CARBON ZERO PRINT
SUSTAINABLE PRINTING ASSOCIATION OF JAPAN
CARBON EMISSION 0.105 > 0.096 kg-CO2/copy
この印刷物は、Scope1,2のCO2排出量が実質ゼロで稼働するカーボンゼロプリント工場で印刷しています。
SPA-23004-J CZP-277729

目次

- P1 特集
検査の舞台裏
- P7 北野病院チーム医療
WE'RE KITANO!
- P9 Kitano Staff File
ヨコガオ
- P10 こちらでちょっとひととき、しませんか？
KITANO QUIZ
- P12 TOPICS
- P13 北野病院フロアガイド

検査の舞台裏

患者さんの診察には欠かせない「検査」。

誰でも一度ぐらいは、

何かの検査を受けたことがあると思います。

一口に「検査」と言っても、

血液や尿などを採取して行う「検体検査」、

心電図や脳波といった人体を調べる「生理検査」など、

その種類はさまざま。

たとえば病院で「採血」をした後、

あなたの血はどんなところへ行き、

どんな風に調べられているのか、ご存じですか？

検査について詳しくなれば、

きっと、治療に対する納得感や安心感も変わるはず。

普段は見ることのない検査の舞台裏、

一緒にのぞいてみましょう。



わたしの血はどこへ？

臨床検査では、最も多く実施される「検体検査」。
採血した血液は速やかに検査室へ持ち込まれますが、そのままでは検査ができないため、目的によって異なる方法で処理されます。



なぜ遠心分離が必要な？

血液を遠心分離すると、比重の違いによって血清や血しょう、血球などの層に分かれ、「血清や血しょうで臓器の異常や疾患部位などを調べる生化学検査」「腫瘍マーカー」「血液の固まり具合を調べる凝固検査」に利用されます。



遠心分離

血液を高速で回転させて遠心力を加えると、血液成分が分離し、検査しやすい状態になります。

検査に使う「血清」や「血しょう」が上に
「血球」が下に分離するよ

地域のクリニックと連携して検査をすることも！

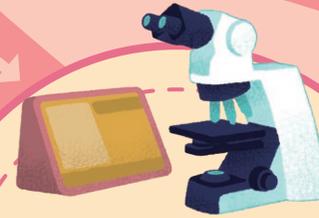
外部機関による検査

遺伝子検査など一部の検査については、外部機関に検査を依頼します。



検査結果の確認

検査技師による判断を行います。命の危険や緊急度の高いものは、最優先で医師への連絡を行っています。



検体検査

糖、コレステロール、肝機能、腎機能、貧血、感染症マーカーなど、目的に応じた数値を測定します。

遠心分離をして検査する場合

遠心分離をしないで検査する場合

検査の目的によってスピッツを仕分け
(採血管)



検査する目的によって採る本数も異なるよ

採血

当院では1日に500~600人の外来患者さんの採血を行っています。

医師による診断・評価

医師が検査結果をもとに健康状態を判断します。検査の結果のみで臨床検査技師が診断することはありません。

どんなことを調べるの？

血液検査では、血液中の成分を分析し、肝機能、腎機能、感染症、貧血、糖尿病などの状態を評価します。一般的な項目には、白血球数、赤血球数、血色素量、肝機能検査、血糖値などがあります。

血液培養検査

感染症や細菌・真菌の疑いがあるとき



培地を使い病原体を培養します。翌日に結果がわかるものもあれば、最長で2カ月かかる場合もあります。

顕微鏡検査

血球検査で異常値が認められたとき



異常値が認められる場合、標本を作成し、顕微鏡検査を実施します。

分析装置



分析装置での検査を経て、異常値がなければカルテに書き込まれ、迅速に医師に伝達されます。



臨床検査室のようす

検体はコンベアによって自動で運ばれるよ
※撮影のためカバーを開けています

まるで、何かの工場みたい！
検査機器による自動処理と臨床検査技師による手動の検査によって、1日に何百本もの検査が可能なんだね。

検査っていつでもしてくれるの？



北野病院では、年間で約530万件の検査を実施しています。原則として通常平日は8時15分～16時30分の間で受付となりますが、24時間365日の迅速検査体制に力をいれており、2交代制のもと、緊急性のある検査や輸血には常時対応しています。また、IT化を進めているため、検体検査のみならず生理検査の報告書・画像にいたるまで、医師や看護師は、院内どこからでも電子カルテの端末で結果を見ることができます。

機器のメンテナンス

臨床検査機器は、正確な診断と治療のために定期的なメンテナンスが必須です。適切なメンテナンスを行わないと、誤った検査結果が出るリスクがあり、患者さんの治療に影響を与える可能性があります。機器のメーカーや技師による機器そのものの定期的なメンテナンスはもちろんですが、日常点検として、検査精度にブレがないか、ホコリや汚れなどの混入がないか、試薬の補充などを行っています。



臨床検査部からのお知らせ

臨床検査部では、検査待ち時間の解消や患者さんの疑問などにお答えするため、AIやICTを活用し、待ち時間の表示や、AIによるチャットサポートなど、さまざまなサービスを提供しています。ぜひご利用ください。



血液検査に かかる時間は長い？

予約日当日の混雑状況にもよりますが、採血は通常5～10分で終了します。血液検査は、当日中に結果がわかることが多いですが、特定の項目や追加検査が必要な場合は1日から数日かかることもあります。

採血の待ち時間を スマートフォンで確認可能に

当院では、患者さんに院内での待ち時間を有効にご活用いただくために、スマートフォンやタブレットなどで、「採血の待ち状況」をYouTubeにてご覧いただけるようにしました。



<https://www.youtube.com/live/Jh0HqghY57w>

そもそもなぜ検査が必要なの？

病院での検査は、いったいなぜ必要なのでしょう。実は検査の目的には大きく3つの役割があります。



1 現在の病状や治療効果の評価

投薬やリハビリの効果を確認するために、定期的な血液検査や心電図、超音波検査を行い、病状の変化を正確に捉えます。

2 気づいていない病気の異常の有無

検体検査(血液・尿検査)だけでなく、生理検査(心電図、超音波、肺機能検査など)でも異常の有無を発見できます。



3 病気の予防や健康管理

健診や半年～年に1回の定期検査で生活習慣病や心血管疾患、呼吸器疾患などのリスクを早めに把握し、対策をとることができます。

おもな検査でわかること・わからないことって？

おもな検査でわかることは、数値から読み取れる「異常の有無」です。統計的な基準値や学会などが定めたガイドライン、最新の研究結果を元に参考基準を設け、異常の有無を確認しています。痛みの原因や病変、臓器などの構造的な異常を知るためには、CTやMRIが必要な場合もあります。



代表的な検査	わかること
検体検査 血液検査・尿検査	各種臓器機能、糖代謝、脂質異常、貧血の有無 など
超音波検査 エコー検査	臓器の形態、血流、腫瘍の有無 など
循環器生理検査 心電図・血圧 など	心拍リズムの乱れ、虚血所見、血圧・動脈硬化の程度 など
呼吸器生理検査 肺機能検査 など	肺活量、気道の狭窄程度、ガス交換能力 など
神経生理検査 脳波・筋電図 など	脳の電氣的活動、神経・筋の興奮伝導異常 など



WE'RE KITANO!

機器の 使い方研修や 知識の教育

患者さんができるだけ早く機器の補助なく呼吸することができるよう、人工呼吸療法に必要な知識や機器の安全な使い方などについての研修を医師・看護師・理学療法士を対象に、定期的実施。実際に人工呼吸器を着用するなど患者さんの立場を体験することで、実践的にスキルの向上を図るとともに、肌への摩擦や圧迫感など患者さんの不快感や不安といった心理状態も理解します。日頃、患者さんとの接点が多い理学療法士は、痰を吸引する作業の訓練も積極的に行っています。



患者さんの 呼吸状態を回診

自力で呼吸ができず、人工呼吸療法や鼻に入れたチューブから酸素や空気を送るハイフローセラピーなどを実施している患者さんを週1回、チームで回診。「患者さんの病態に対して機器の設定が適切か」「皮膚に傷はないか」といった安全管理が守られているかを確認し、必要に応じて主治医に調整を提案します。長期間横になったままでは、患者さんの関節が固くなり、筋肉が落ちることで体の機能が低下し、ストレスにもなるため、理学療法士がベッド上で体を動かすなど積極的に呼吸リハビリテーションを行い、早期離床をめざします。

停電や災害時の リスク管理

臨床工学技士は、回診の際に「人工呼吸器が安全に使用されているか」「人工呼吸器の不具合がないか」をチェック。事故予防策や事故発生時の問題解決に関する会議を定期的実施し、停電や災害時のリスク管理を主導します。その一環として、トラブル時にどう行動するかを記した災害時アクションカードを作成し、設置。機器を装着している患者さんが不安になったり、強いストレスを感じたりしないよう、スタッフが常に冷静に対応できる体制を整えています。

「呼吸ケア」チーム

患者さんの病態を確認し **安全** で最適な呼吸管理を実施。

専門的なサポートやリハビリで
早期回復によるQOL向上をめざす。

医療スタッフへの 助言・支援

各診療科の医師からの依頼に応じ、人工呼吸器の設定や呼吸管理が困難な症例の患者さんへの対応を最新のエビデンスに基づき、専門的な視点からアドバイス。主治医、病棟看護師と連携し、患者さんの治療やケアを一緒に考えます。重篤な肺炎の患者さんの呼吸管理が必要な場合はチームでしっかりとサポート。退院後、患者さんからどのような生活を送りたいのかを聞き取り、在宅での人工呼吸療法や酸素療法への移行がスムーズにできるよう支援します。



メンバー構成	
医師	2名
看護師	3名
理学療法士	4名
臨床工学技士	5名



ここでちょっとひといき、しませんか？

KITANO QUIZ

北野病院のことをもっと知っていただきたくて、クイズをご用意しました。正解は次の11ページに掲載されているので、ちょっとひといきつきながら考えてみてくださいね。



Q1

まちがい探し

左と右の絵で、違うところを探してみましょう。答えは5つあります！



Q2

写真の人物の名前は？

2025年で、財団創立から100周年を迎えた北野病院ですが、母体となる財団を創立した右写真の人物は次のうち誰でしょうか？

A. 北里 柴三郎

B. 田附 政次郎

C. 今村 新吉

D. 松本 信一



Kitano Staff File

ヨコガオ Yokogao



病院スタッフの普段とは違う一面や素顔にフォーカス！

北野病院では、さまざまな職種のスタッフがみなさんへお力添えをさせていただいています。スタッフの数だけ、みなさんに見せることのない素顔があります。仕事だけでなく、趣味やこだわり、家族とのひとときなど、私たちの人となりをはほんの少しですが紹介します。

北野病院は病棟ごとに管理栄養士が在籍しており、私は循環器病棟を担当しています。おもな仕事は患者さんの栄養管理と栄養指導です。

患者さんの中には「食生活を変えたくない」「おいしくないから塩分を控えない」「おいしくないからおっしゃる方も少なくありません。そんな時は、例えばいきなり栄養指導をするのではなく、病室まで頻りに伺い、他愛もない話をしながら信頼関係を築いたうえで、将来のためにも食生活を改善することが大切であると、丁寧に伝えるようにしています。

また、少しでも患者さんの気持ちに近づけるよう、私自身も塩分を控えた食生活を実践。お酢やごま油など塩分が少なくてもおいしく感じる調味料や調理法を考えて、患者さんの食事にも反映しています。

塩分を制限しながらもおいしく食べられる食事を提案

休みの日は、こどもの頃からコツコツ集めたフィギュアやぬいぐるみに囲まれながら、編み物でキャラクターやモチーフを作るのが楽しみ。以前、患者さんの枕元に編み物のモチーフが飾ってあるのを見つけた時は、思わず声をかけ、趣味トークで盛り上がってしまいました。



Kitano Staff File

No. 04

管理栄養士

石濱 美夕

栄養部

ニュース

祝「財団創立100周年」！ 感謝の気持ちをこめた取り組みをスタート！

公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院は、2025年11月、財団創立から100周年を迎えます。それにあたり、4月からの1年間を“周年イヤー”と位置づけさまざまな取り組みをスタートさせました。この1年を皆さんと一緒に盛り上げていくために、「記念動画」や「記念Webサイト」などを公開しました。ぜひご覧ください。

100周年記念Webサイト



<https://100th.kitano-hp.or.jp/>

おもなコンテンツ

- 100周年記念動画
- 周年事業の紹介
- 100年の歩み～挑戦の軌跡～(短編動画)、年表
- 特別対談「明日の大阪、医療の未来」

(建築家 田附興風会理事長)
安藤 忠雄氏 × 稲垣 暢也

100周年記念アニバーサリーマーク



100周年記念動画



<https://youtu.be/kuGYKDNVAiU>

医学研究所北野病院
公式YouTubeチャンネル内

お知らせ

「病院ボランティア」の募集を再開

一時中止していた「病院ボランティア」の募集を、2025年3月より再開しました。患者さんに喜ばれる仕事をしたい方、ご自身の経験や特技を活かしたい方など、皆さんからのお申し込みをお待ちしています。

- 活動内容
- 病院内施設・交通機関や道路の案内
 - 再診受付機・精算機などの操作説明
 - 車いすの介助
 - 演奏ボランティア
 - 縫製ボランティア など



お申し込みはこちらから

ニュース

新たな「高精度放射線治療機器(リニアック)」を導入

当院放射線治療センターに高精度放射線治療機器(リニアック)「OXRAY(オクスレイ)」を新たに導入し、同機器による放射線治療を開始しました。リニアックを使用することで、正常な細胞組織を避けつつ「がん」にピンポイントで放射線を照射することができます。



編集後記

今号は「検査の舞台裏」を特集してみました。病院ではさまざまな検査がありますが、多くの方が馴染みのある「採血」をクローズアップし、どのような流れで検査結果を出しているのかなど、検査室に潜入して撮影。普段は患者さんがなかなか見ることができない部分や、検査の全体像などが少しでもお伝えできたら、と思いながら制作しました。

また、2025年度は「当財団創立100周年」のメモリアルイヤーであるため、「KITANO QUIZ」のコーナーでは私たちの歴史に関するクイズを出題しています。今後も、ホームページやSNSなどでさまざまなコンテンツを展開していきますので、どうぞお楽しみに。(広報担当 Kより)

ご意見・ご感想はこちらから



ここでちょっとひととき、しませんか？

KITANO QUIZ

こたえ

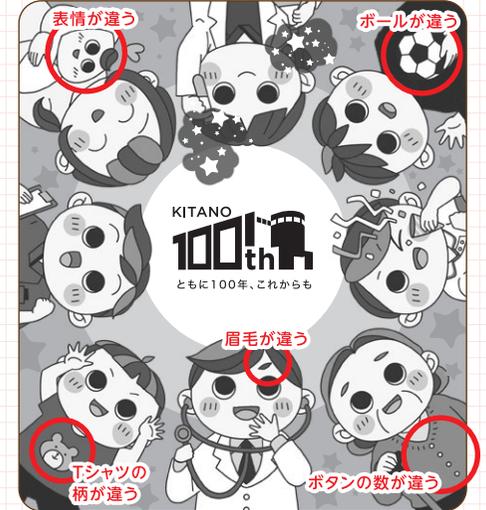
※クイズは前のページにあります。

Q1 こたえ

ANSWER

今年で財団創立から「100周年」を迎えた当院。かつて第二次世界大戦で職員の出兵や空襲被害、施設接収危機に見舞われ、終戦後も資金の調達、医師の確保など課題は山積みでしたが、地域住民からの強い要望を受けて診療活動を再開。医学に関する総合研究と学術研究の助成、そしてその成果の普及に努めるという財団創立の主旨を胸に、高度先進医療の基幹病院として地域医療に貢献してきました。激動を乗り越えてきた100年。この次の100年も、地域の皆さんとともに、変化する時代と医療のニーズに真摯に向き合っていきます。イラストの中央にあるのは、100周年を記念して作ったアニバーサリーマークです。

「ともに100年、これからも」



Q2 こたえ

ANSWER

他の選択肢の人物
知ってる？

医療界の偉人たち

A 北里 柴三郎 (きたざと しばさぶろう)

新千円札にも描かれている細菌学者で、破傷風菌の純粋培養や血清療法確立などを成し遂げ、「近代日本医学の父」と称えられています。

C 今村 新吉 (いまむら しんきち)

京都帝国大学の教授で精神医学者として活躍し、当院の初代理事長を務めました。

D 松本 信一 (まつもと しんいち)

今村 新吉氏と同じく京都帝国大学の名誉教授であり、医学者・皮膚科医としても高名で、当院の初代病院長を務めました。

こたえ B. 田附 政次郎

大阪の実業家・田附政次郎氏は、京都帝国大学(現・京都大学)医学部で胸の病の治療を受けたことに深く感謝し、学術研究の助成を目的として寄付金を納めました。これを契機に1925年、財団法人田附興風会医学研究所が創立され、さらに3年後の1928年には研究事業を遂行するため、大阪の地に臨床医学研究所の病院が付設されました。それが医学研究所北野病院としての始まりです。



田附政次郎氏のレリーフ(新館2階きたのホール前)

